新型コロナウイルスワクチンの職域接種の開始について

2021年6月21日 大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社(社長:藤原 正隆)は、新型コロナウイルスワクチンの職域での接種に関する政府方針の発表を受け、接種を希望する Daigas グループ及び協力会社従業員を対象に、本日 (6月21日)よりワクチンの職域接種を開始しました。

まずは、ガスの製造・供給・保安や発電等、社会機能維持業務を担う従業員や基礎疾患保有者 からワクチン接種を実施し、順次対象を拡大していく予定です。

Daigas グループは、引き続き、感染拡大防止対策を徹底し、新型コロナウイルスの感染防止とエネルギーの安定供給に努めてまいります。

1. 概要

· 開始日 : 2021 年 6 月 21 日 (月)

・ 終了時期:接種状況を踏まえて決定予定

・ 場所 : Daigas グループ健康開発センター (大阪市西区千代崎3丁目南2番37号)

ワクチン:政府より配布されたモデルナ社製ワクチン

2. 接種対象

・ 対象者 : Daigas グループ従業員及び協力会社従業員のうち接種を希望する者 (まずは社会機能維持業務者、基礎疾患保有者から接種を開始)

接種規模:1日あたり約400人を予定

3. 接種体制

- ワクチン接種は、健康開発センターに従事する産業医や医療スタッフを中心に実施
- ・ 当社社員の勤務時間中の接種については勤務扱いとする

以上